

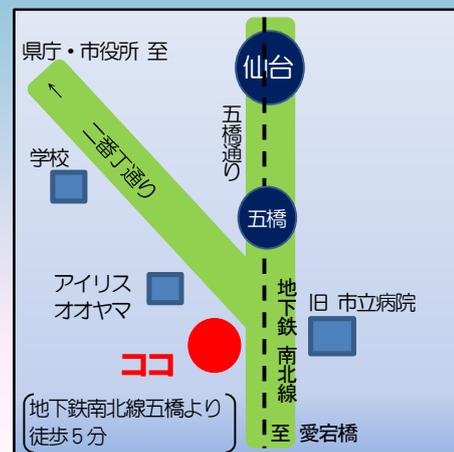
# 第29回 あいのまま生活福祉講座

2016/6.18<sup>土</sup> 13:30 ▶ 16:00  
●受付 13:00

会場

## 仙台市福祉プラザ 2F ふれあいホール

仙台市青葉区五橋 2-12-2  
TEL 022-213-6237



座長

あきこ じょおうでんか  
**彬子 女王殿下**

講師

よしおか さちお  
**吉岡 幸雄 氏** (そめし せんしよくし か そめのつかさ  
(染師・染織史家「染 司 よしおか」五代目当主))

あおた よしゆき  
**青田 由幸 氏** (NPO 法人さぽーとセンターぴあ代表理事)

あいのまま生活福祉講座とは、『福祉』『生活』『文化』について考えて頂ける講座です

座長に彬子女王殿下をお迎えし、この三つのテーマについて様々な角度から講師をお招きします。生活に身近な問題として共に考えて行く場、そして、東日本大震災を語り継いで行く場にとしたいと考え、開催いたします。

受講頂くには

- ※ これまで通り、チケット(2,500円)をご購入いただいて受講して頂けます。
- ※ 当講座会員(入会時1,000円、会費 毎年2,000円)になって頂き、会員証の提示で受講頂けます。(会員には、他に受講ノート・講座概要をお渡しします。)

主催：社会福祉法人あいのまま舎・(株)河北新報社・TBC東北放送(株)

後援：宮城県・仙台市 協賛：サントリー酒類株式会社東北支社

参加費：2,500円(会員は無料です)

●お申込み・お問い合わせ / 社会福祉法人あいのまま舎

〒982-8544 仙台市太白区西多賀 4-19-1 電話 022-243-1300 FAX022-243-0322

HP: <http://arinomamasya.sakura.ne.jp> E-mail: [houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp](mailto:houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp)

## 社会福祉法人ありのまま舎とは

難病患者や重度の障害を持つ人々が、ひとりの人間として尊重され、社会の一員として自分の意志で人生の選択ができるように、誰もが当たり前に暮らせるコミュニティを目指し、様々な啓発活動を行っている団体です。

### プロフィール



あきこじょおうでんか  
座長 彬子女王殿下

寛仁親王殿下の第一女子として誕生。学習院大学を卒業後、オックスフォード大学・マートンコレッジに留学。日本美術を専攻し、海外に流出した日本美術に関する調査・研究を行い、平成22年に博士号を取得された。女性皇族として博士号の取得は史上初のことである。

現在は、平成24年5月から、法政大学国際日本学研究所客員所員。平成26年5月から、立命館大学衣笠総合研究機構客員協力研究員。平成27年4月から、京都市立芸術大学客員教授及び同大学芸術資源研究センター特別招聘研究員。平成27年4月から、京都産業大学日本文化研究所研究員。平成27年5月から、学習院大学国際研究教育機構客員研究員。平成28年4月から、國學院大學特別招聘教授。

大学関係のほかは、日本・トルコ協会総裁、公益社団法人日本プロスキー教師協会総裁、公益財団法人中近東文化センター総裁にも就任され、各地方へのご公務のお成りを含めて精力的に活動されている。

また、子どもたちに日本文化を伝えるために、ご自身で一般社団法人「心遊舎」を創設、総裁に就任され、全国各地でワークショップなどを行われている。

近著には、留学当時の出来事を綴った「赤と青のガウン」や「日本美のこころ」がある。

演題

「英国で学ぶ  
日本美術」

よしおか さちお  
講師 吉岡 幸雄 氏 (染師・染織史家)

そののつかさ  
「染司よしおか」五代目当主。

1946年京都市生まれ。早稲田大学第一文学部卒。編集・広告の仕事を経て、88年生家である「そののつかさよしおか」を継ぐ。植物・天然染料による染色を専らとして、日本の伝統色と染色の歴史を研究。古刹寺の行事に関わり、国宝の復元に取り組む。2002年 東大寺大仏開眼1250年慶賀法要にあたり管長の紫衣、糞掃衣、開眼の縷等を制作。2008年には成田空港第二ターミナル到着ロビーのアートディレクターを務める。

2010年に菊池寛賞、2012年にNHK放送文化賞をそれぞれ受賞。2011年吉岡幸雄と「そののつかさ」の情熱を追ったドキュメンタリー映画「紫」が完成。(企画制作 株式会社ATMK) 全国各地で上映が始まる。

あおた よしゆき  
講師 青田 由幸 氏 (NPO法人さぼーとセンターぴあ代表理事)

1954年福島県南相馬市生まれ。明治大学、日本福祉大学卒業。南相馬市の会計事務所に嘱託勤務。

妻、長女、次女(重度障がい者)とともに仙台市在中。震災後は両親の介護のため南相馬市在中。

全国自立生活センター協議会のアドボケーター養成講座を受け、差別禁止、虐待防止ワークショップインストラクターとして、障がい者権利擁護活動を推進。2008年5月NPO法人を立ち上げ、障害福祉サービスとして生活介護、就労支援B、活動支援センター、障がい者相談支援の事業を運営している。「社会福祉主事」「ファイナンシャルプランナー」認定NPO法人いわき自立生活センター理事 社会福祉法人ちいしば会 監事 NPO法人ケアステーションゆうとぴあ監事 福島県ひまわり会会長(障害児・者の訓練・動作法を推進する親の会)



参加申込書

FAX 022-243-0322

福祉講座係

お名前

ご住所 〒

お電話

枚数 ( 枚)

※ 尚、頂きました情報は、ありのまま舎の活動のご案内以外には使用いたしません。